



ボラン・て 11月

「ボラン・て」の「て」は、つなぎあう人と人の「手」。手を借りたり、貸したりするためのボランティア情報をイメージして名づけました。

地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～



はなわ こうへい
『上井草 結いの会』会長の埴 耕平さん(前列中央左)と運営委員の皆さん。
上井草地域で活動するグループ同士を結び、笑顔あふれるまちづくりをしています。
詳細は2面をご覧ください。

【特集】『上井草 結いの会』

地域の子どもたちと共に農業体験

3面・・・センターからのお知らせ

裏面・・・令和4年度 地域福祉活動費助成 申請募集

この情報紙は、区内のボランティアの方々に、宛名シール貼り、封入作業を行っていただき、発行しています。いつもご協力ありがとうございます。

【特集企画】

地域づくりの最前線

～そのチャレンジ！応援します～



上井草にある畑

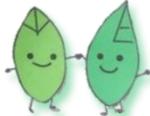
『上井草 結いの会』（以下、結いの会という）は、上井草地域で活動するグループを結び、お互いの活動を助け合い、地域を盛り上げていこうとの想いで名付けられ、2019年11月に発足しました。チャレンジ応援助成によって地域子どもたちや保護者と共に行う農業体験を企画し、多世代の交流をはかります。

みんなが安心して笑顔で暮らせるまちへ

結いの会に参加する団体は現在14団体。学校や保育園、児童館、自治会や町会、ゆうゆう館、スポーツセンター、高齢者施設、NPO法人など。地域の活動団体が協力し合うためのネットワークを構築し、地域活動の情報交換や発信、助け合いの輪を広げる活動をしています。発足のきっかけは、ケア24上井草を起点として、近隣の団体同士がお互いを知り、地域課題を話し合える組織ができないかということから始まりました。地域に何が 필요한のかを約1年3カ月かけて話し合い、結いの会を立ち上げたのです。

緑豊かで閑静、治安的にも良い上井草の地域性を活かし、核家族化が進む地域課題に対して何か力になれることがあるのではないかとこの想いが運営委員の中でありました。

多世代が交流できる場を



上井草地域は、保育園や児童館、小学校、中学校、高校が充実しています。そこで「子どもを核とした多世代で取り組む活動が、地域のつながりづくりになるのではないか」という意見があがりました。どうやって人を巻き込んでいくかを検討しながら、運営委員が所属している学校や保育園、児童館にも声掛けをして、徐々にネットワークを広げていくことができたのです。運営委員の中には民生児童委員を務めている方が多く、「子どもたちが、地域に愛着を持ってもらいたい」と声をそろえて話します。子どもたちに地域のことを知ってもらえるような機会をつくりたい。その一つとして「親子で農業体験プロジェクト」が実現しました。

『上井草 結いの会』

上井草2-35-12 藤原ビル2F

ほっとスペース すてっぷ&すきっぷ 内

【TEL】080-9534-4491

【MAIL】kamiigusa.yui2021@gmail.com



▲パンフレット

杉並ボランティアセンターでは、「地域福祉活動費助成金」を通して、地域で活動する団体を応援しています。今回はその中の一つ、**チャレンジ応援助成団体**※『上井草 結いの会』運営委員の皆さんに活動の様子をうかがいました。※チャレンジ応援助成とは・・・新規の活動を応援するための助成金。地域の方々からの善意で集まった歳末たすけあい運動募金が原資になっています。

環境を活かした農業体験

「みんな笑顔で暮らせるまちをつくる」という想いで運営委員が練り上げてきた企画がスタート。最初の動きは、保育園の「この辺でお芋掘りをやりたい」という一言からでした。上井草地域ならではの恵まれた環境の中、近隣の方のご厚意で借りた生産緑地を畑として活用することができました。昨年はコロナ禍のため、まずは運営委員が練習でサツマイモを植えました。

今年の5月、「親子で農業体験プロジェクト」を実施。保育園～小学校3年生まで18組の親子が参加しました。サツマイモの苗床づくりから一緒に行き、植物の育ち方や労働の大変さを学び、収穫の喜びを感じながら交流しています。結いの会会長の埜さんが畑の様子を写真に撮って参加者の親子へメールで送り、サツマイモの成長を楽しみに見守りました。プロジェクトには、元民生児童委員のボランティアの方や、畑に隣接する農芸高校の生徒にも協力してもらい、地域の方々との新たなつながりが生まれました。みんなで収穫したサツマイモの一部は、児童関係や高齢者関係の団体にもお届けする予定です。



10月30日
サツマイモ収穫の様子

土の中で育った立派なサツマイモを掘り起こし、笑顔があふれる子どもたち。「たくさん採れたよ～！焼き芋にして食べたい～！」と、上井草の畑は親子の歓声で包まれました。

上井草自治会の会長で民生児童委員でもある埜さんは、「結いの会を立ち上げた当初は運営の土台となるものがなく、活動に対し先の見えない不安感は大きいものでした。団体の皆さんと話し合い、試行錯誤しながら一歩ずつやってきたことによって、地域で活動する方々との新たな結びつきができました。子どもから大人まで地域のなかで助け合い、安心して暮らせるまちを目指しています」と話してくれました。

『上井草 結いの会』参加団体

- 東京都立農芸高等学校
- 三谷小学校 学校支援・地域共生本部
- 上井草保育園
- 上井草自治会
- NPO法人 WASEDA CLUB
- 上井草児童館(上井草学童クラブ併設)
- 社会福祉法人 サンフレンズ
- 今川親和会



- 井草中学校支援本部「えん」
- ほっとスペース
- すてっぷ&すきっぷ
- 四宮小学校支援本部
- 四宮森児童館
- ゆうゆう四宮館
- 上井草スポーツセンター
- 妙正寺体育館

開催
します！

地域とつながろう講座 チャレンジ！ボランティア

～知ることから始めるボランティア 聴覚障害と手話ソング体験～

これからボランティア活動を始めたいと考えている方を対象とした講座です。聴覚障害当事者から日常生活でのお話を聞くほか、手話で歌を表現することで、手話の表現に親しみます。

日時 12月18日(土) 14:00～16:00

対象 区内在住・在学・在勤の方

会場 ウェルファーム杉並3階 第3教室(天沼3-19-16)

参加費 無料 定員 15名

講師 杉並区聴覚障害者協会 吉岡 昌子 氏
手話サークル 杉の会

申込み
受付 電話またはメールで
杉並ボランティアセンターへ
TEL:03-5347-3939



◀ 誘導の様子

【報告】10月9日(土) 地域とつながろう講座を開催しました

10月9日(土)の講座では「見えない、見えづらいってどんな世界？」を開催し、14名が参加しました。視覚障害者を中心とした団体 wacca(わかか)の佐藤一人さんと北田祐果さんを講師にお招きして、日常生活でのお話や、誘導案内を学びました。参加者から「普段の生活ではできない体験でした。案内など今後のサポートに活かしていきたいです」「大変有意義な時間を過ごせました」などのお声を多数いただきました。

募集！

食料等の寄附

くらしのサポートステーションでは、病気や失業等により経済的に困窮している方へ、自立支援の一環として食料や生理用品をお渡ししています。皆さまのご協力をお願いいたします。

受付期間 11月1日(月)～令和4(2022)年1月31日(月)
9:00～16:00 日祝、年末年始(12/29～1/3)を除く

注意事項

受付窓口 杉並区社会福祉協議会
(ウェルファーム杉並4階)



対象食品等

- お米(精米後1年以内)、お餅など
- 缶詰(さば缶などおかずになるもの)
- レトルト食品(カレー、中華丼など)
- インスタント食品(カップ麺、みそ汁など)
- 乾麺(ラーメン、うどん、そば、パスタなど)
- 生理用品



お問合せ

くらしのサポートステーション
(運営:社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会)
TEL:03-3391-1751 FAX:03-3391-1752
月～金曜日 8:30～17:00(祝日、年末年始を除く)

お知らせ

ボランティア保険・行事保険 払込手数料について

令和4(2022)年1月17日(月)から、ゆうちょ銀行の手数料改定に伴い、ボランティア保険・行事保険の払込手数料等に影響があるのでご注意願います。

- ゆうちょ銀行の、窓口やATMにおける各種払込サービスの利用にあたって、**現金での払い込みの場合には、1件ごとに料金110円(税込)が加算**されます。(注:通帳やカードを利用し、口座からのお支払いの場合は除く)



- 詳細は、こちらをご確認ください▶

福祉教育 杉並第七小学校

10月14日(木)、杉並第七小学校の4年生を対象に、視覚障害について理解を深める授業と体験を行いました。

視覚障害の方を街で見かけた際に、子どもたちが声をかけられるようになったり、自分にできることは何かを考えたりするきっかけになることを願います。



白杖体験の様子▶

★杉並・グルメ・さんぽ★

魔法陣(まほうじん)
阿佐谷北2-15-16
TEL/FAX:03(3393)5522



森村のおいしさが
やみつきに♪

さつまいもクッキー
320円

お問合せ

杉並ボランティアセンター
TEL:03-5347-3939 FAX:03-5347-2063

令和4年度 地域福祉活動費助成金 募集

『地域福祉の推進と団体の自立性を促進すること』を目的に、杉並区内で福祉活動を行っている団体、もしくは活動開始予定の団体が行う事業を「助成金」で応援します。

この助成金の財源は、杉並区内で前年度に「歳末たすけあい運動」で集められた募金です。

対象団体

杉並区内で地域福祉活動を行っている、または活動開始予定の民間非営利団体およびグループ
※営利、政治、思想及び宗教を目的とした団体は対象外となります

対象事業

令和4年度に実施する事業（令和4年4月1日から令和5年3月31日までの期間）で、地域福祉活動を推進する事業。また、特定の組織の会員、構成員等に限定されない発展性のある事業です。

※行政等からの補助金や委託を受けている事業や他から助成金など資金援助のある事業は対象になりません。

対象経費

諸謝金・印刷製本費・通信運搬費・消耗品費・会場費など、事業に係る経費

※飲食や団体の運営に関する経費は対象外。他、上限や対象外の経費もあります。詳細は募集要項を参照ください。

助成の種類と上限額

〈総額〉：450万円（予定）

（1）チャレンジ応援助成 1事業上限50万円

●新規活動の立ち上げ

●先駆的活動

（2）定例活動活性化助成 1事業上限20万円

●既存の活動を活性化するための事業

申請書の配布

- 令和3年12月1日から、杉並ボランティアセンターホームページ、杉並区社会福祉協議会ホームページからダウンロード可能。
- 杉並ボランティアセンターの窓口にて配布。

申請方法

杉並ボランティアセンターへ郵送、または持参。

申請期間 令和3年12月1日 から 令和4年1月21日まで
提出後、事業内容について面談させていただきます。

助成金説明会

●助成金の概要や申請書の書き方のポイントなどをご説明いたします。
3回ともすべて同じ内容です。
ご都合のよい日時にご参加ください。

- ① 令和3年12月14日（火）
15：00～16：30
ウェルファーム杉並 3階
第3教室
- ② 令和3年12月23日（木）
18：30～20：00
ウェルファーム杉並 3階
第3教室
- ③ 令和4年1月7日（金）
18：30～20：00
ウェルファーム杉並 3階
第1・2教室

※1団体2名まで

申し込み

各回2日前までに杉並ボランティアセンターへお電話でお申し込みください。



杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

発行：社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
杉並ボランティアセンター

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並4階

TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063

メール: info@borasen.jp ホームページ: http://borasen.jp

うえるくん

杉並社協のイメージキャラクター

開所時間：火～土曜日

8:30～17:00

* 祝日・年末年始はお休みです。



情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民集会所・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド（区内JR、地下鉄丸の内線など）・他